



光ファイバ クリーバー KL-21C 操作マニュアル

安全にご利用頂く為に、ご利用前に必ずお読み下さい。

1. 分解、オイルの塗布等はお控え下さい。
2. KL-21Cは精密機械ですので、落下させたり、衝撃が掛からないように、丁寧にご利用下さい。
3. 怪我をする恐れがありますので、カッター部分を素手で触らないで下さい。
4. ファイバやファイバ片は細く、鋭いので、指や目などを傷つけることとなります。作業者は十分に注意を配りご利用下さい。ファイバ片は社内規定に基づき、適切な方法で廃棄して下さい。
5. カッターは乾燥した場所に保管して、使用しない時はケースに入れて保管して下さい。
6. 本機に異常が生じた場合は使用しないで下さい。解体、修理をせずに販売先に連絡して下さい。

製品仕様：

ファイバタイプ：シングルコア 石英ファイバ

コーティング径：0.25mm、0.9mmΦ

クラッド径：125um

切断ファイバ長：7mm以上

寸法：95mm(W)x55(D)x49mm(H)

重量：321g

カット角度： $\leq 0.5^\circ$

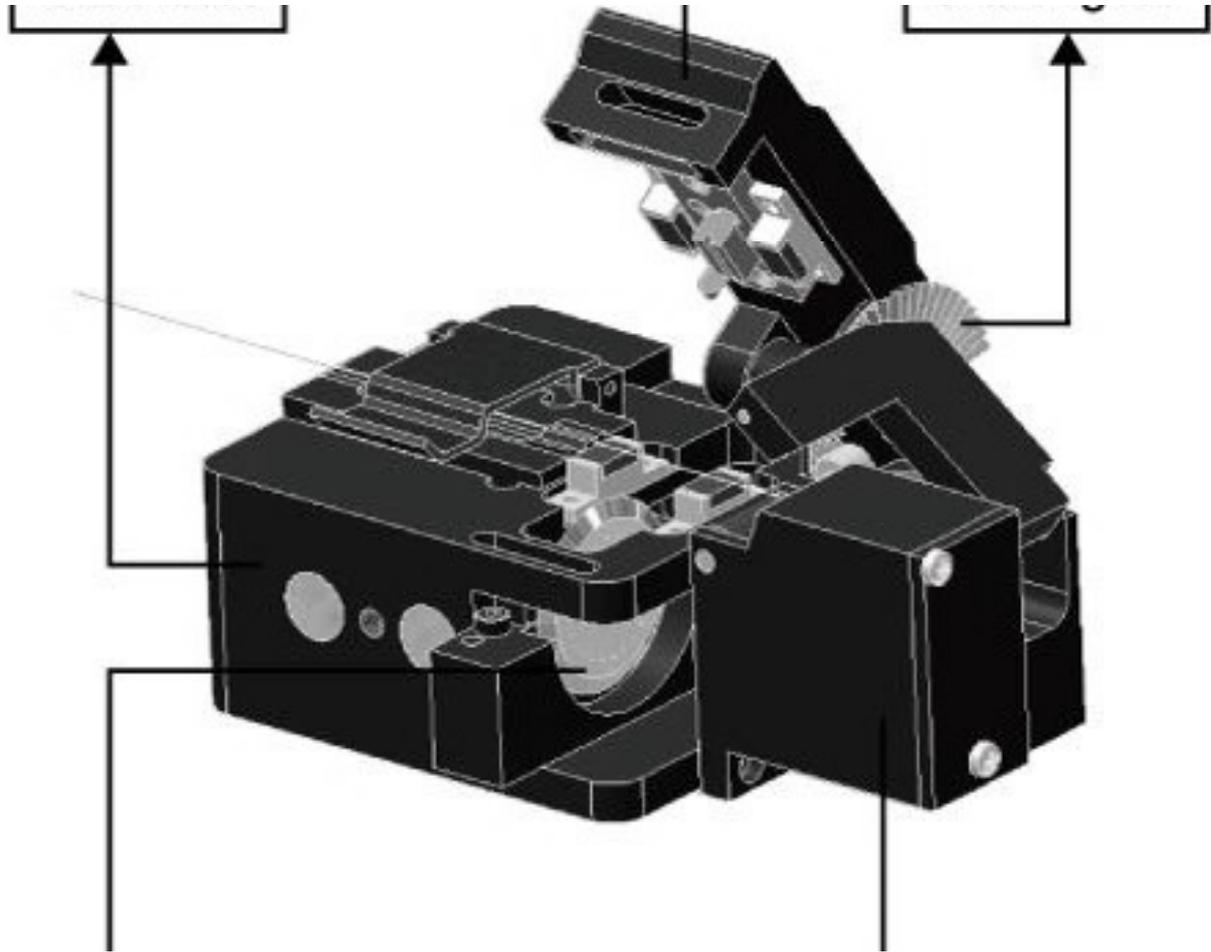
カッター寿命：48,000回

製品構造図

固定シート

プレスプレート

クラウンギア



ツールレストスライダー

切断ファイバ保管ケース

操作手順：

1. プレスプレートを持ちあげ、レストスライダーを手前に引き、小型のプレスプレートを持ちあげてください。
2. ファイバ被服を除去し30mm－40mmのファイバの長さにして下さい。アルコールと適切なワイプでファイバを2，3度洗浄して下さい。
3. 左手でファイバをガイドスロットに設置して下さい。被服除去後のファイバの長さを5－20mmにし切断します。（ファイバ長さは、仕様する融着器により異なります。）
4. 小さいプレスプレートと大きいプレスプレートを閉じて下さい。この際、カッターがファイバと直角になっているか、確認して下さい。ツールレストスライダーをスライドさせて下さい。バンと音になるとファイバの切断作業が完了です。
5. 左手でカッターを保持し、大きなプレスプレートを右手で持ちあげてください。ファイバ片は屑籠に自動的に収集されます。
6. ファイバを左手で保持し、大きなプレスプレートを右手で同時に持ちあげてください。切断されたファイバを注意深く取りだして下さい。注：ファイバ端部に何もついていないか確認して下さい。
7. 屑籠がファイバ片で一杯になりましたら、リアカバーを取り外し、適切な手順に従って廃棄して下さい。

1



ツールレストのスライダーを引き出して下さい。

2.



ファイバを設置して下さい。

3.



プレスプレートを下げ、ツールレストスライダを押し入れ下さい。

4



ビッグプレスプレートを開くと、ファイバ片は層箱に入ります。

簡単なメンテナンスと調整について、

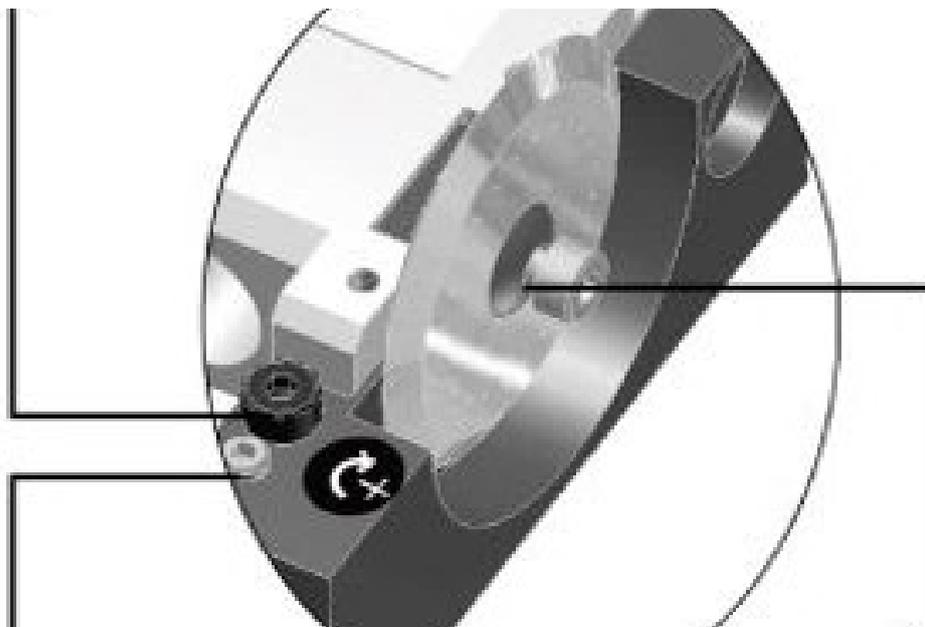
1. ブレードの高さ調整

- a. 高さのロックボルトを緩めて下さい。（六角レンチは本体下部にございます。）
- b. 高さ調整用のネジを回転させて下さい。
- c. 必要な高さに調整が完了したら、ロックボルトを締めて下さい。

2. ブレードの切れ刃を設置位置の変更（先に、ファイバ片収納ボックスを取り外して下さい。）

- a. ブレード固定ボルトを緩めて下さい。
- b. 綿棒か、ピンセット等でブレードを回転させて下さい。
- c. ブレード固定ボルトを締めて下さい。

ボルトをしっかりと締めて下さい。



ブレードがボルトにしっかりと接しているか、確認して下さい。

ネジで調整して下さい。
るか確認して下さい。

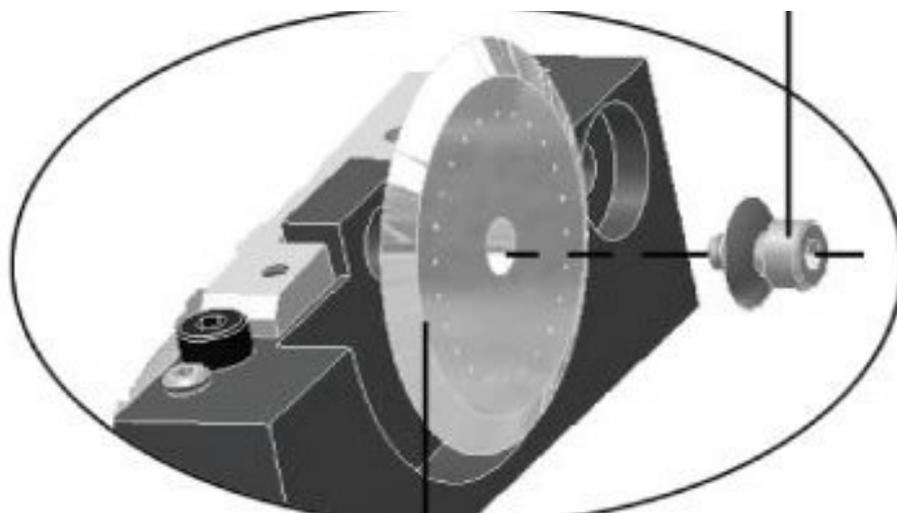
3. ブレードの交換方法、

- a. ブレードの固定ボルトを緩め、取り外して下さい。
- b. ピンセットで取り外して下さい。
- c. 新しいブレードを取り付けて下さい。
- d. ブレード固定ボルトを締めて下さい。

4. ファイバ片収集屑箱の取付方法

- a. ギアを調整して下さい。
- b. ファイバ片屑箱を取り付けて下さい。
- c. クラウンギアで回転部に合うように調整して下さい。

ボルトでブレードをしっかりと締め付けて下さい。



ブレード



ファイバカッター現物

cutting points

切断ポイント

切れ味が悪くなりましたら、ブレードの高さを調整して下さい。又、長くお使いでしたら、ブレード部を新品に交換することも可能です。